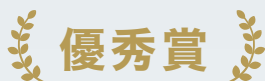


★ DX推進で工場全体の見える化 ★



株式会社 大野ナイフ製作所
ONO KNIFE MFG. CO., LTD.

高級包丁の開発・製造
株式会社大野ナイフ製作所

常務取締役 大野 絢子

本社：岐阜県関市下有知4164-1



工程の機械化で残業と 人件費を削減し、 DX人材の育成で内製化も実現。

after

創意工夫した点・得られた成果・ 今後の展開

DX推進によって工場全体の見える化を実現しました。稼働状況をリアルタイムに把握できる仕組みを整備し、残業時間は2022年から2023年に約65%削減したほか、ロボット化により完全無人稼働の工程も実現し、人件費も削減しました。さらに、DX人材育成に着手し、外注費約5,400万円の削減を実現し、内製化によって、現場の声を反映させたシステムへの変更を迅速に行なえるようになりました。

before

背景・課題

当社は包丁製造を中心に事業を展開しており、高付加価値の包丁を開発することで、価格競争からの脱却を図ってきました。試みは成功しましたが、需要拡大に伴い、外注先の職人の高齢化や後継者不足などの課題が顕在化し、生産体制が追い付かないという新たな問題が発生しました。これを解決するため、従来の職人技と機械化を組み合わせたハイブリッドなDX推進に踏み出しました。



常務取締役の大野氏からコメント

今後は、IoTを活用した設備稼働分析や未着手の工程の自動化、職人技術のデータ化など、スマートファクトリー化をさらに推進していきます。関市の刃物産業全体を牽引する存在として伝統とDXを融合させながら、次の100年に向けて変化し続ける企業を目指します。

工場の稼働状況、生産状況をリアルタイムで見える化しています。

★ 「NAGOYA DX・生産性向上アワード」とは ★

本アワードは東海地域の生産性の向上に取り組む企業を顕彰し、知見・ノウハウの共有を目指して開催しました。今年度は、同アワードの応募企業を中心に、年4回のセミナーなどを通じて、ネットワーク構築を図ります。

最新の
イベントは
こちら



問合せ先

名古屋商工会議所 産業振興部内
NAGOYA DX・生産性向上ネットワーク 係
TEL：052-223-6750